



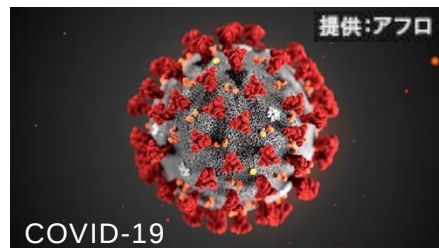
コロナ禍と異常気象で幕を開けた令和時代。

本年は新型コロナの影響により年 1 回の発行です。

新型コロナによる釣りへの影響は？

2 月 27 日に安倍前首相が全国へ学校休校措置を要請し、4 月 16 日には緊急事態宣言の発令、加えて東京オリンピックが延期されるなど、新型コロナは医療や経済に大きな影響を与え、現在は第 1 波を超える感染拡大が各地で深刻になっています。

全国の漁協でも、総代会の縮小や解禁日変更、釣大会などのイベント中止、販売店の感染防止策の徹底など様々な面で影響が見られ、当組合も釣り人への感染防止呼び掛けやおとり店への消毒用アルコール配布、メールによる釣果投稿促進(キャンペーン実施)など 3 密回避への取り組みを進めました。



今年中止したイベント

6 月 20 日 初心者釣り教室
7 月初旬 県友釣り競技大会
7 月 18 日 地区対抗友釣り大会
8 月下旬 大井川川まつりなど

関係団体主催の研修会やイベントも多数中止になりました。

大井川で鮎の産卵が進行中です！ ～流下仔魚調査より～

県による産卵調査も 3 年目を迎えました。
本年は例年行う下流部の産卵状況確認や、産卵場の確認(伊久美川での産卵有無を含む。)をするため、本支流で計 5 回実施しています。

今年の流下仔魚調査(目視の結果)

月日	伊久美川	神座水路橋	太平橋
10/19	なし	なし	18:30~21:00 仔魚あり(わずか)
10/29	なし	17:00~放水あり 仔魚確認できず。	17:00~21:00 全て仔魚あり。 (前回より多い)
11/9	なし	17:00数匹仔魚あり 以後徐々に増加。	17:00~21:00 全て仔魚あり。 (前回より多い)
11/19	なし ※産卵なしと判断	17:00、仔魚確認。 以後徐々に増加 (前回より多い)	17:00~21:00 全て仔魚あり(多い)
11/30	谷口橋で調査。 仔魚少なめ。	仔魚見られるが 前回より少ない。	17:00~仔魚いるが、 前回より少ない。

目的: 県調整規則で産卵期保護を目的に定められた禁漁期間・区域の確認。

場所: 大井川(太平橋・神座水路橋)と伊久美川下流部などの 3 地点

方法: 夕方以降にふ化し河口へ流下するアユ仔魚をプランクトンネットで採捕し計数する。(30 分毎 5 分間)



仔魚動画
はこちら



大井川最下流の太平橋では初日から仔魚が見え、神座水路橋でも 11/9 に仔魚が目視できました。
今年中には尾数などの結果がわかる予定です。

今年の産卵時期はやや早め、
数も昨年より多いようです！